

平成28年度「宇治市子ども・子育て支援事業計画」
具体的施策評価シート（修正分）

基本目標 1

「子どもの健やかな成長・発達への支援の充実」

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P5

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(1)	子どもの人権を大切にする取組の充実	
取り組み内容	①	子どものための相談・支援体制の充実	
具体的施策	いじめ防止対策の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止月間を設定し、各学校における啓発等の取組の強化 ・いじめアンケートの実施 		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・JR宇治駅に懸垂幕を掲示し啓発を行った。 ・市立全小中学校でのぼりを掲示し啓発等を行った。 ・各学校において年3回のいじめアンケートを実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・懸垂幕、のぼりによる啓発を引き続き実施する。 ・各小中学校における防止対策の取組充実を図る。 	
評価	B	評価理由	懸垂幕、のぼりによる啓発活動が定着してきたため。いじめに対する児童生徒や教員の意識の向上が図れた。
		課題	啓発からいじめ防止に係る具体の取組の充実が望まれる。

P19

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(2)	たくましく、心豊かに育つ環境づくり	
取り組み内容	③	教育・保育の施設整備	
具体的施策	施設の開放と有効活用及び放課後等の居場所づくり		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室支援事業 		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・北槇島小学校において概ね月1~2回程度(計23回)開催。(参加人数延べ1,393人) ・笠取第二小学校において計168回開催。(参加人数延べ1,351人) 		新たに平盛小学校においても実施予定。	
評価	C	評価理由	ニーズがあると思われる学校ほど余裕教室がないため。
		課題	近隣の公共施設等での開催を検討する。学校施設に余裕教室等がない場合において、近隣の公共施設等での開催を検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P43

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(5)	ともに育ち合う家庭づくり	
取り組み内容	①	次代を担う子どもへの啓発活動の推進	
具体的施策	思春期、青年期への子育て・家庭に関する啓発		
事業内容	・中学生・高校生を対象とした保育体験		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	中学生～高校生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
中学・高校生の保育体験を市内保育所等にて年2回実施。 平成28年度実績 8/1～8/3 13名参加 12/26 2名参加		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	生徒の主体的な参加により開催した。参加者のアンケートから、総じて貴重な体験ができたとの感想がある。
		課題	参加人数のさらなる増加に向けて、事業実施にあたっては関係団体の負担にならないよう、参加側と受入側の調整を行いながら開催時期等の検討が必要である。

P44

基本目標	1	子どもの健やかな成長・発達への支援の充実	
施策の方向性	(5)	ともに育ち合う家庭づくり	
取り組み内容	①	次代を担う子どもへの啓発活動の推進	
具体的施策	思春期、青年期に子どもにふれあう機会の充実		
事業内容	・中学生・高校生を対象とした保育体験		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	中学生～高校生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
中学・高校生の保育体験を市内保育所等にて年2回実施。 平成28年度実績 8/1～8/3 13名参加 12/26 2名参加		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	生徒の主体的な参加により開催した。参加者のアンケートから、総じて貴重な体験ができたとの感想がある。
		課題	参加人数のさらなる増加に向けて、事業実施にあたっては関係団体の負担にならないよう、参加側と受入側の調整を行いながら開催時期等の検討が必要である。

基本目標 3

「地域で子育て支援ができる環境づくりの推進」

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P84

基本目標	3	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進	
施策の方向性	(1)	家庭と子どもたちを応援する地域づくり	
取り組み内容	④	身近な施設の有効活用	
具体的施策	地域資源の活用による遊び場などの確保		
事業内容	・ふれあいセンターの無料開放		
担当課	文化自治振興課	事業対象年齢	0歳～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
菟道・伊勢田・平盛の3館で、一般開放の時間に読書や自主学习、スポーツ等の利用があった。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	無料で開放し、子どもの学習やレクリエーションの場として活用されているため。
		課題	特になし。ふれあいセンターは、耐震性に問題があるため、今後の事業のあり方について検討する必要がある。

P85

基本目標	3	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進	
施策の方向性	(1)	家庭と子どもたちを応援する地域づくり	
取り組み内容	④	身近な施設の有効活用	
具体的施策	地域資源の活用による遊び場などの確保		
事業内容	・放課後子ども教室支援事業		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・北槇島小学校において概ね月1～2回程度（計23回）開催。（参加人数延べ1,393人） ・笠取第二小学校において計168回開催。（参加人数延べ1,351人） 		新たに平盛小学校においても実施予定。	
評価	C	評価理由	すでに開催している2校はいずれも学校内での開催であり、地域資源の活用に至っていないため。
		課題	近隣の公共施設等での開催を検討する。学校施設に余裕教室等がない場合において、近隣の公共施設等での開催を検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P87

基本目標	3	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進	
施策の方向性	(2)	地域とともに子育てを支援する環境づくり	
取り組み内容	②	市民活動等による多様な子育て支援事業の推進	
具体的施策	子育てサークルやNPO等による子育て支援事業の支援		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センターでのサークル支援事業 ・NPO法人子育て支援事業のチラシ等の配架 		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援基幹センターにてサークル育成・支援を実施。 <p>平成28年度実績 おもちゃ等備品貸出 83回 保育士・保健師派遣 20回 サークル登録数 16 (平成27年度 17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人子育て支援事業のチラシ等を要望に応じて、こども福祉課、地域子育て支援基幹センター窓口等に配架 		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	C	評価理由	計画に基づく取り組みを実施しているが、子育てサークル登録数が減少しているため。
		課題	子育てサークル登録数が増加しない要因等を分析しながら、 <u>要因や求められている内容の把握・分析を行いながら、より効果的な市民活動等による子育て支援の取り組みが必要である。</u>

P97

基本目標	3	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	まちじゅうが学びと遊びの機会づくり	
取り組み内容	①	体験と交流の学習機会の促進	
具体的施策	市内の資源を有効活用した安全な遊び場・学習の場の確保		
事業内容	・放課後子ども教室支援事業		
担当課	教育支援課	事業対象年齢	小学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・北槇島小学校において概ね月1～2回程度(計23回)開催。(参加人数のべ1,393人) ・笠取第二小学校において計168回開催。(参加人数のべ1,351人) 		新たに平盛小学校においても実施予定。	
評価	C	評価理由	すでに開催している2校はいずれも学校内での開催であり、地域資源の活用に至っていないため。
		課題	<u>近隣の公共施設等での開催を検討する。学校施設に余裕教室等がない場合において、近隣の公共施設等での開催を検討する必要がある。</u>

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P107

基本目標	3	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	まちじゅうが学びと遊びの機会づくり	
取り組み内容	④	子どものまちづくりへの参加の促進	
具体的施策	子どもが参加・企画する取り組みへの支援		
事業内容	・中学生・高校生を対象とした保育体験		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	中学生～高校生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
中学・高校生の保育体験を市内保育所等にて年2回実施。 平成28年度実績 8/1～8/3 13名参加 12/26 2名参加		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	生徒の主体的な参加により開催した。参加者のアンケートから、総じて貴重な体験ができたとの感想があるため。
		課題	参加人数のさらなる増加に向けて、事業実施にあたっては関係団体の負担にならないよう、参加側と受入側の調整を行いながら開催時期等の検討が必要である。

P110

基本目標	3	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進	
施策の方向性	(5)	親同士が交流できる機会づくり	
取り組み内容	①	子育てサークルの育成・支援の推進	
具体的施策	子育てサークルの育成		
事業内容	・地域子育て支援センターでのサークル支援事業		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
地域子育て支援基幹センターにてサークル育成・支援を実施。 平成28年度実績 おもちゃ等備品貸出 83回 保育士・保健師派遣 20回 サークル登録数 16 (平成27年度 17) サークル代表者交流会開催 3回		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	C	評価理由	計画に基づく取り組みを実施しているが、子育てサークル登録数が減少しているため。
		課題	子育てサークル登録数が増加しない要因等を分析しながら、要因や求められている内容の把握・分析を行いながら、より効果的な市民活動等による子育て支援の取り組みが必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P111

基本目標	3 地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
施策の方向性	(5) 親同士が交流できる機会づくり		
取り組み内容	① 子育てサークルの育成・支援の推進		
具体的施策	子育てサークルのネットワーク化		
事業内容	・地域子育て支援センターでのサークル支援事業		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
地域子育て支援基幹センターにてサークル育成・支援を実施。 平成28年度実績	おもちゃ等備品貸出 83回 保育士・保健師派遣 20回 サークル登録数 16 (平成27年度 17) サークル代表者交流会開催 3回		平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	C	評価理由	計画に基づく取り組みを実施しているが、子育てサークル登録数が減少しているため。
		課題	子育てサークル登録数が増加しない要因等を分析しながら、 <u>要因や求められている内容の把握・分析を行いながら、より効果的な市民活動等による子育て支援の取り組みが必要である。</u>

基本目標 5

「配慮を必要とする家庭へのきめ細かな取組の推進」

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

P142

基本目標	5	配慮を必要とする家庭へのきめ細かな取組の推進	
施策の方向性	(1)	児童虐待への対応の充実	
取り組み内容	(2)	虐待防止のための啓発の強化	
具体的施策	早期発見のための市民や地域団体への啓発		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待初期対応ハンドブック」の活用 ・児童虐待防止に係る研修会 ・街頭啓発や啓発展示等の実施 		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待初期対応ハンドブック」を活用した児童虐待防止についての講座を実施。 ・市民も参加できる児童虐待防止セミナーを開催。 平成28年11月24日 85名参加 ・11月の児童虐待防止推進月間において、市長も参加した街頭啓発や啓発展示等を実施。 		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	概ね計画どおりに実施できているが、増加する児童虐待の対応件数をふまえ、継続した取り組みが必要となるため。
		課題	児童虐待の対応件数が増加していることをふまえ、引き続き、啓発等に取り組むことが必要である。 <u>関係機関と連携した啓発等に取り組むことが必要である。</u>

P142

基本目標	5	配慮を必要とする家庭へのきめ細かな取組の推進	
施策の方向性	(1)	児童虐待への対応の充実	
取り組み内容	(2)	虐待防止のための啓発の強化	
具体的施策	関係機関への対応方法の周知		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待初期対応ハンドブック」の活用 		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
「児童虐待初期対応ハンドブック」を活用した児童虐待防止についての講座を実施。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	概ね計画どおりに実施できているが、増加する児童虐待の対応件数をふまえ、継続した取り組みが必要となるため。
		課題	児童虐待の対応件数が増加していることをふまえ、引き続き、啓発等に取り組むことが必要である。 <u>関係機関と連携した啓発等に取り組むことが必要である。</u>